

自民党区議会議員 25年6月号 72号

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1297

携帯メール torigaihideo@ezweb.ne.jp



震災対策等 定例会議で質問 観光・待機児童解消・リサイクル等

荒川区議会定例会議が始まりました。6月26日から7月12日までの間開催されます。初日は各会派から代表質問が行われるのが通例で、質問の順序は第一会派の自民党から始まります。今回は私が1番目に質問を行い、震災対策や待機児童解消・今後の汐入地域の問題・課題についてなど11項目に渡り区長や関係理事者に答弁を求めました。これらの質問の内容については今後逐次この紙面を借りて報告してまいります。



汐入図書サービスステーション増設 30平米拡充・10月から開設

ベルポート汐入商店街の一部店舗閉店に伴い、新しい施設の動きが出てきましたので紹介します。現在の汐入図書ステーションの隣を借り受け、蔵書は8千冊の規模とします。拡張のための費用は約600万円。ここの利用者は年間15万人。1日550名くらい。予約が大半です



平成25年度 鳥飼秀夫議会での役職決まる

議会運営委員会委員長・総務企画委員会理事・震災対策調査特別委員会委員・国民健康保険運営協議会副委員長・都市計画審議会委員・自民党区議団幹事長・自民党荒川支部広報委員長

崎山知尚 1位で返り咲き

6月23日、都議選の投票が午後8時に終了すると同時に即日開票が行われました。都議選の開票状況はNHKテレビでも同時放映され、関心の高さを示しました。今回の荒川選挙区においては、自民党の崎山知尚の4年ぶりの議席回復成るか、民主や維新の動向・得票率などにどのような影響を及ぼすのか、注目の選挙でした。自民党は今回の選挙を国政選挙並みの陣容を敷き、選挙中は崎山知尚応援に安倍晋三総理・石破茂幹事長・菅義偉官房長官・谷垣禎一法務大臣等現職閣僚が駆けつけ崎山当選に向け激励を飛ばしていました。結果は下段に掲載しました。



尚、全体の投票率は46・17%で72,954票です

	1位	2位	3位	4位	5位
候補者	崎山知尚	鈴木貫太郎	瀧口 学	鈴木賢一	町田 高
得票数	22,361	20,203	11,791	9,798	8,801
得票率	30・65%	27.69%	16・16%	13.43%	12・06%

リバーパーク汐入町会 20周年記念祝賀会開催



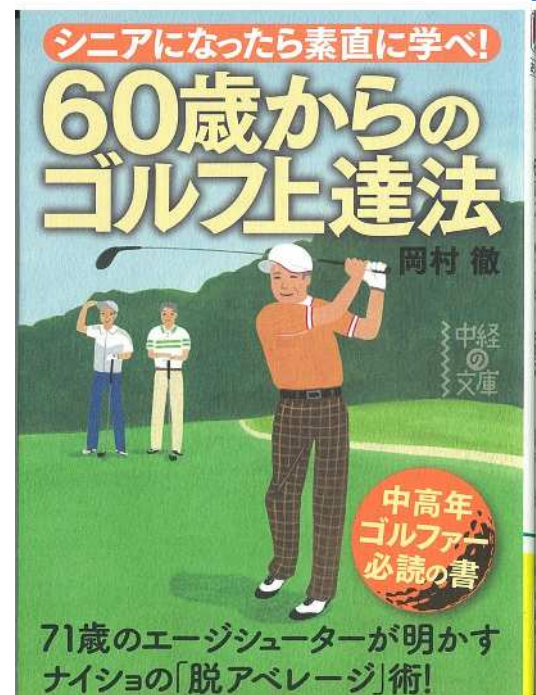
40年前から始まった白鬚西地区の再開発。わずか10年前の人口は汐入で5,000人超でしたが現在は12,000人超迄増加しました。高齢者人口も11%。65才以下の住民が89%と圧倒的に若い働き手と子供達で占めています。そんな変化のある「汐入町会」が20周年を迎え、6月16日に荒川三中で式典を実施し、350名ほどが参加しました。

アマゴルフ人間必読！

「60才からのゴルフ上達法」

ララテラス「くまざわ書店」
で好評発売中！

「この本を読んでから確実に5打少なくなりました」との声を多く聞きます。著者は汐入に住まいしており、昨年71のエージシューターを達成した岡村さんです。ゴルファーの皆さん、還暦を過ぎてからも必ず上達します。是非、お読み下さい！実は私もUPしました。



隅田川河畔に住んだ著名人 帝国ホテル創設者・大倉喜八郎

隅田川河畔には江戸の頃から上級藩士や、明治になってからは財閥の創始者など、当時の著名人の多くが暮らしたり、別荘を持つなどしていました。現在の墨田区や台東区が殆どで、荒川区は日暮里方面に著名人が住んでいました。今回は向島に別荘を持っていた、大倉財閥の創始者・大倉喜八郎の事に触れてみたいと思います。現在の「帝国ホテル」「大成建設」「サッポロビール」「ホテルオークラ」「千代田火災海上（現あいおい損害保険）」「日清製油（現日清オイリオグループ）」等現在も続く企業を創立し、教育分野では「東京経済大学」を、又、伊豆の名門ゴルフ「川奈ゴルフ」を創設した人物と言えばその大きさが分かると思います。彼は今から 170 年前、新潟の新発田で生まれ 18 歳で上京し、乾物屋の営業の後、慶応元年、大倉銃砲店を開業し戊辰戦争で官軍御用をつとめ巨利を得ます。明治 6 年には大倉商会を設立し、日清・日露戦争では軍の御用達商として活躍します。写真の「喜翁閣」は向島の別荘として建てたもので今から 50 年前に、現在の「ららぽーと」が購入し船橋ららぽーとに移築していましたが、この度、元の「大倉文化財団」に委譲、移築するため現在、解体作業を行っています。それにしても、時代の先駆者のエネルギーは凄いものです。



移築の為解体中の「喜翁閣」



首都高・向島 IC にあった、大倉別邸